

## 令和6年度 データ化の注意事項（個別健診）

- ◎フリーソフト「特定健診データファイル作成ソフト」を使用している場合は、入力前に、下記の事項をご確認ください。
- ◎その他のソフトを使用している場合は、各メーカーへご確認ください。
- ◎自院で入力委託している場合、委託先への伝達をお願いします。
- ◎柏市医師会へ入力委託している場合、医師会の指示に従ってください。

### ①フリーソフトのバージョンについて

**本年度は第4期対応のソフトへバー**

**ジョンアップが必要となります。** 令和6年5

月27日時点で、最新版 ver11.0.9が公開されていますので、厚生労働省のホームページから最新版をダウンロードしてご使用ください。また、併せてマニュアルをダウンロードして御参照ください。※今年度はソフト操作の詳細に係るマニュアルは作成していません。

<特定健診データファイルソフトのお問い合わせ>

令和6年度から国立保健医療科学院から厚生労働省へ事業移管されました。

**特定健診・特定保健指導情報の電子化に関する HP**

※ダウンロードもこちらから

<https://kenshin-soft.mhlw.go.jp/>

問い合わせフォーム

[https://kenshin-soft.mhlw.go.jp/?page\\_id=1158](https://kenshin-soft.mhlw.go.jp/?page_id=1158)

※バージョンアップをする際は、事前に必ずバックアップをお願いします。

## ②年度当初の設定について（医療保険者情報管理）

令和6年度は健診委託料単価の変更がありました（基本健診9,732円→9,782円）。  
 特定健診データファイルソフト>マスタ>保険者情報から、「00120170 柏市」  
 「39122171 柏市（広域）」をそれぞれ作成します。その後、各保険者分について個  
 別健診・集団健診の各項目それぞれ本年度の単価の設定をしてください。（参考：第4  
 期版特定健診・特定保健指導データファイルソフト操作説明書「2-1 特定健診マス  
 タ 初期設定→3 特定健診マスタ詳細設定→3.2 保険者情報の詳細情報」）  
 今年度の設定必要な単価は以下のとおりです。

年度	委託料単価	単価（円） 基本健診	単価（円） 貧血検査	単価（円） 心電図検査	単価（円） 眼底検査		単価（円） 血清クレア チニン検査	単価（円） 人間ドック		単価（円） 眼圧検査	
					自院	依頼		あり	なし	自院	依頼
令和6年度	個別健診 又は 集団健診	9,782 (変更)	0	1,430	自院	依頼	0	あり	なし	自院	依頼
					2,002	0		窓口負担：保険者上限 単価：各機関単価 保険者上限負担額： 10,000	入力 不要	右 902 円 左 0 円	左右 0 円

**個別・集団いずれも基本健診・詳細健診・追加健診の各項目について「窓口負担なし」  
 を選択してください。**

※今期データファイルソフト操作時、個別健診のみの実施機関を想定して入力を行ったところ、集団健診について単価を入力しないままで入力するとエラーが発生するケースが確認されました。単価を入力することでエラーを回避できることが確認できたため、基本健診/集団健診のみ実施機関においても、実施していない区分の単価についても入力してください。なお、④の決済情報の登録で請求区分を適切に選択することで、請求誤りは発生しません。

**また、人間ドック実施機関については「保険者上限」を選択してください。なお、非実施機関については入力不要です。**

※今期データファイルソフト操作時、人間ドックのみの実施機関を想定して入力を行ったところ、エラーが発生するケースが確認されました。特定健診柏市の単価等を入力することでエラーを回避できることが確認できたため、人間ドックのみ実施機関においても特定健診の単価等を入力してください。なお、④の決済情報の登録で請求区分を適切に選択することで、請求誤りは発生しません。

## ③年度当初の設定について（追加健診項目）

特定健診データファイルソフト>マスタ>追加健診マスタから、JLACコード  
 「9E105162100000001」（眼圧検査右）、「9E105162200000001」（眼圧検査左）を入力  
 し、上記の単価を設定していただきます。④の入力時に必要です。「00120170 柏市」

「39122171 柏市（広域）」のいずれも入力が必要です。

#### ④健診結果データの入力（決済情報の登録）

特定健診データファイルソフト>データ>新規>（左側タブ）基本/決済の順番で登録します。

●請求区分については、心電図検査・眼底検査を実施した場合は「詳細な健診」を含めた選択肢を、眼圧検査を実施した場合は「追加健診項目」を含めた選択肢を、人間ドックを実施した場合は必ず「人間ドック」を選択してください。請求区分を誤ると正しくない請求額が算出されてしまいます。

●請求区分については、心電図検査・眼底検査を実施した場合は「詳細な健診」を含めた選択肢を、眼圧検査を実施した場合は「追加健診項目」を含めた選択肢を、人間ドックを実施した場合は必ず人間ドックを選択してください。請求区分を誤ると正しくない請求額が算出されてしまいます。

●詳細健診の対象となり、決済情報の登録画面でチェックを入れるのは心電図検査及び眼底検査を実施した場合のみです。誤って実施していない項目にチェックを入れないように注意してください。

※貧血及び血清クレアチニンについては柏市基本項目のためチェックを入れません。

●眼圧検査（左右）を実施する場合は、追加健診項目の登録を忘れないようにしてください。自院もしくは依頼による単価の登録を誤らないようご注意ください。

#### ④—②健診結果データの入力（血清クレアチニン実施理由）

今期から入力が必須になっています。「腎機能低下の早期発見のため」と入力してください。

#### ⑤令和6年度からの健診内容の変更点

（ア）「中性脂肪」が「空腹時中性脂肪」と「随時中性脂肪」に変更になります。

中性脂肪は「空腹時中性脂肪」、「随時中性脂肪」のいずれかの項目で必須です。

##### ●空腹時中性脂肪

「採血時間（食後）」のコードが「2：食後10時間以上」である場合、空腹時中性脂肪の入力を行って下さい。

##### ●随時中性脂肪

「採血時間（食後）」のコードが「3：食後3.5時間以上10時間未満」または「4：食後3.5時間未満」である場合、随時中性脂肪の入力を行って下さい。

項目名	単位	検査方法	入力方法
朝食を抜くことが週3回以上あり			1:はい、2:いいえ
飲酒頻度			1:毎日、2:週5～6日、3:週3～4日、4:週1～2日、5:月に1～3日、6:月に1日未満、7:やめた、8:飲まない(飲めない)
1日あたりの飲酒量			1:1合未満、2:1～2合未満、3:2～3合未満、4:3～5合未満、5:5合以上
睡眠で休養が十分にとれている			1:はい、2:いいえ
運動や食生活の生活習慣の改善意思			1:意思なし、2:意思あり(6か月以内)、3:意思あり(近いうち)、4:取組済み(6ヶ月未満)、5:取組済み(6ヶ月以上)
特定保健指導の受診歴			1:はい、2:いいえ

注) 数値で問われる健診項目について、入力上限を超えた値が検出された場合は、入力上限値を入力してください。

(イ) 特定健診の標準的な質問項目と選択肢の変更

令和6年度から特定健診の標準的な質問項目と選択肢に一部変更があります。

後期健診は変更ありません。

令和5年度まで		令和6年度から	
質問項目	回答	質問項目(変更後)	回答(変更後)
<p><u>現在、たばこを習慣的に吸っている。</u></p> <p>(「現在、習慣的に喫煙している者」とは、「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)</p>	<p>①はい</p> <p>②いいえ</p>	<p><u>現在、たばこを習慣的に吸っていますか。</u></p> <p>※「現在、習慣的に喫煙している者」とは、条件1と条件2を両方満たす者である。</p> <p>条件1：最近1ヶ月間吸っている</p> <p>条件2：生涯で6ヶ月間以上吸っている、又は合計100本以上吸っている</p>	<p>①はい(条件1と条件2を両方満たす)</p> <p>②以前は吸っていたが、最近1ヶ月間は吸っていない(条件2のみ満たす)</p> <p>③いいえ(①②以外)</p>
<p><u>お酒(日本酒、焼酎、ビール、洋酒など)を飲む頻度</u></p>	<p>①毎日</p> <p>②時々</p> <p>③ほとんど飲まない(飲めない)</p>	<p><u>お酒(日本酒、焼酎、ビール、洋酒など)を飲む頻度はどのくらいですか。</u></p> <p>「やめた」とは、過去に月1回以上の習慣的な飲酒歴があった者のうち、最近1年以上酒類を摂取していない者</p>	<p>①毎日</p> <p>②週5~6日</p> <p>③週3~4日</p> <p>④週1~2日</p> <p>⑤月に1~3日</p> <p>⑥月に1日未満</p> <p>⑦やめた</p> <p>⑧飲まない(飲めない)</p>
<p><u>飲酒日の1日当たりの飲酒量</u></p> <p>日本酒1合(180ml)の目安：ビール500ml、焼酎(25度)110ml、ウイスキーダブル1杯(60ml)、ワイン2杯(240ml)</p>	<p>①1合未満</p> <p>②1~2合未満</p> <p>③2~3合未満</p> <p>④3合以上</p>	<p><u>飲酒日の1日当たりの飲酒量</u></p> <p>日本酒1合(アルコール度数15度・180ml)の目安：ビール(同5度・500ml)、焼酎(同25度・約110ml)、ワイン(同14度、約180ml)、ウイスキー(同43度・60ml)、缶チューハイ(同5度・約500ml、同7度・約350ml)</p>	<p>①1合未満</p> <p>②1~2合未満</p> <p>③2~3合未満</p> <p>④3~5合未満</p> <p>⑤5合以上</p>
<p><u>生活習慣の改善について保健指導を受ける機会があれば、利用しますか。</u></p>	<p>①はい</p> <p>②いいえ</p>	<p><u>生活習慣の改善について、これまでに特定保健指導を受けたことがありますか。</u></p>	<p>①はい</p> <p>②いいえ</p>

## ⑥入力項目について

### (ア) 各項目の（対象者）の入力について

対象者の項目は下記のとおり，入力を行って下さい。

項目	入力方法
血清クレアチニン検査（対象者）	「0」を入力（柏市基本項目）
心電図（対象者）	「1」検査結果による対象者（詳細健診） 「2」不整脈による対象者
眼底検査（対象者）	「1」を入力（詳細健診）

### (イ) 後期間診項目について

後期間診は記録表のとおり項目1～15まで入力をしてください。

【問診】		（番号に○をつけてください）	
薬はありますか	1 服用なし 4 服用	2 血圧	3 血糖
お酒は飲みますか	1 はい 2 いいえ	5 その他（ ）	
1 あなたの現在の健康状態はいかがですか	1 1 2 2 3 3 4 4 5 5	1 はい・2 いいえ	
2 毎日の生活に満足していますか	1 満足 2 やや満足 3 やや不満 4 不満	1 はい・2 いいえ	
3 1日3食きちんと食べていますか	1 はい・2 いいえ		
4 半年前に比べて歯の石が歯ぐきにくくなりましたか ※さきいか、たくあんなど	1 はい・2 いいえ		
5 お茶や汁物等でむせることがありますか	1 はい・2 いいえ		
6 6カ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	1 はい・2 いいえ		
7 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いませんか	1 はい・2 いいえ		
8 この1年間に転んだことがありますか	1 はい・2 いいえ		
9 ウォーキング等の運動を週に1回以上していますか	1 はい・2 いいえ		
10 周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあると言われていますか	1 はい・2 いいえ		
11 今日が何月何日がわからない時がありますか	1 はい・2 いいえ		
12 あなたはたばこを吸いますか	1 吸っていない 2 吸っている 3 やめた		
13 週に1回以上は外出していますか	1 はい・2 いいえ		
14 ふだんから家族や友人と付き合いがありますか	1 はい・2 いいえ		
15 体調が悪いときに、身近に相談できる人がいますか	1 はい・2 いいえ		

※システムの仕様上，特定健診の標準的な質問項目についても一部追加で入力する必要があります。（服薬，喫煙について。後期用の質問を参照して回答可能であり，改めての質問は不要です）

### (ウ) 「医師の診断（判定）」欄の「特記事項」について

特記事項に記入があった場合は，「A～D」の判定だけでなく，特記事項の内容もすべて入力してください。尿検査が実施できなかった場合や，その他，実施時に特別な事情があった場合などは，この欄に理由の入力が必要になります。

## ⑦詳細項目の入力について

心電図検査の所見・実施理由，眼底検査の所見・実施理由は，記録票の記載どおりに入力してください。

(ア) 眼底検査の入力について

「SCOTT分類で異常なし」の場合，「黄斑異常の有無」を判定した場合は，専用の入力欄がないため「眼底検査（その他の所見）」の欄に入力してください。

※令和5年度は、眼底検査の各検査結果欄に入力がなく、すべて所見欄に記入されている件が多数ありました。入力可能な検査結果は各検査欄に入力をしてください。

(イ) 心電図検査分・眼底検査分の請求について

データファイルソフト利用の場合，心電図検査分と眼底検査分（自院で実施の場合）が請求額に計上されるためには，対象者及び実施理由の入力が必要です（所見等の入力だけでは計算されず，請求額が不足します）。請求額不足となった場合，過誤（所定の手続きの上，国保連へのデータ提出から決済までのやり直しを行う）が必要になりますので，ご注意ください。

<問い合わせ> 柏市健康増進課（保健事業担当） 電話04-7164-4455

健診項目情報管理に入力する情報（特定健診）

項目名	単位	検査方法	入力方法
身長	cm		小数点以下1桁
体重	kg		小数点以下1桁
BMI	kg/m <sup>2</sup>		小数点以下1桁
腹囲(実測)	cm	1:実測	小数点以下1桁
既往歴			1:特記すべきことあり、2:特記すべきことなし
(具体的な既往歴)			特記すべきことありの場合に記載
自覚症状			1:特記すべきことあり、2:特記すべきことなし
(所見)			特記すべきことありの場合に記載
他覚症状			1:特記すべきことあり、2:特記すべきことなし
(所見)			特記すべきことありの場合に記載
収縮期血圧(その他)	mmHg	3:その他	1, 2回目入力した上でその他には1, 2回目の平均を入力する。
拡張期血圧(その他)	mmHg	3:その他	1, 2回目入力した上でその他には1, 2回目の平均を入力する。
採血時間(食後)			2:食後10時間以上、3:食後3.5時間以上10時間未満、4:食後3.5時間未満 ※「1:食後10時間未満」は入力しない
空腹時中性脂肪(トリグリセリド)	mg/dl	1:可視吸光光度法(酵素比色法・グリセロール消去) 2:紫外吸光光度法(酵素比色法・グリセロール消去) 3:その他 のいずれか	「採血時間(食後)」のコードの記録は「2:食後10時間以上」
随時中性脂肪(トリグリセリド)	mg/dl	1:可視吸光光度法(酵素比色法・グリセロール消去) 2:紫外吸光光度法(酵素比色法・グリセロール消去) 3:その他 のいずれか	「採血時間(食後)」のコードの記録は「3:食後3.5時間以上10時間未満」または「4:食後3.5時間未満」
HDLコレステロール	mg/dl	1:可視吸光光度法(直接法(非沈殿法)) 2:紫外吸光光度法(直接法(非沈殿法)) 3:その他 のいずれか	整数
LDLコレステロール	mg/dl	1:可視吸光光度法(直接法(非沈殿法)) 2:紫外吸光光度法(直接法(非沈殿法)) 3:その他 のいずれか	整数
non-HDLコレステロール	mg/dl		整数
AST(GOT)	U/l	1:紫外吸光光度法(JSCC標準化対応法) 2:その他 のいずれか	整数
ALT(GPT)	U/l	1:紫外吸光光度法(JSCC標準化対応法) 2:その他 のいずれか	整数
γ-GTP(γ-GT)	U/l	1:可視吸光光度法(JSCC標準化対応法) 2:その他 のいずれか	整数
血清クレアチニン	mg/dl	1:可視吸光光度法(酵素法) 2:その他 のいずれか	小数点以下2桁まで入力
血清クレアチニン(対象者)			一律で「0」と入力。※柏市基本項目
血清クレアチニン(実施理由)			「腎機能低下の早期発見のため」と入力
eGFR	ml/min/1.73m <sup>2</sup>	計算法	小数点以下1桁
血清尿酸	mg/dl	1:可視吸光光度法(ウリカーゼ・ペルオキシダーゼ法) 2:その他 のいずれか	小数点以下1桁
空腹時血糖	mg/dl	1:電位差法(ブドウ糖酸化酵素電極法) 2:可視吸光光度法(ブドウ糖酸化酵素法) 3:紫外吸光光度法(ヘキソキナーゼ法、グルコキナーゼ法、ブドウ糖脱水素酵素法) 4:その他 のいずれか	採血時間(食後)は2(10時間以上)であること
随時血糖	mg/dl	1:電位差法(ブドウ糖酸化酵素電極法) 2:可視吸光光度法(ブドウ糖酸化酵素法) 3:紫外吸光光度法(ヘキソキナーゼ法、グルコキナーゼ法、ブドウ糖脱水素酵素法) 4:その他 のいずれか	採血時間(食後)は3(3.5時間以上10時間未満)であること
HbA1c(NGSP値)	%	1:免疫学的方法(ラテックス凝集比濁法等) 2:HPLC(不安定分画除去HPLC法) 3:酵素法 4:その他 のいずれか	小数点以下1桁 本ソフトVersion4.0からはNGSP値対応
尿糖		1:試験紙法(機械読み取り) 2:試験紙法(目視法) のいずれか	1:-、2:±、3:+、4:++、5:+++
尿蛋白		1:試験紙法(機械読み取り) 2:試験紙法(目視法) のいずれか	1:-、2:±、3:+、4:++、5:+++
ヘマトクリット値	%	自動血球算定装置	小数点以下1桁



項目名	単位	検査方法	入力方法
血色素量〔ヘモグロビン値〕	g/dl	自動血球算定装置	小数点以下1桁
赤血球数	万/mm <sup>3</sup>	自動血球算定装置	整数
貧血検査(実施理由)			『貧血の早期発見のため』と入力
心電図(所見の有無)			1:所見あり、2:所見なし
心電図(所見)			所見ありの場合に記載
心電図(実施理由)			記録票の(心電図)にある実施理由に記載された文言をそのまま入力。
心電図(対象者)			1:検査結果による心電図検査対象者 2:不整脈による心電図検査対象者 ※「0:詳細健診以外で実施」は入力しない
眼底検査(キースワグナー分類)			1:0、2:I、3:II a、4:II b、5:III、6:IV
眼底検査(シェイエ分類:H)			1:0、2:1、3:2、4:3、5:4
眼底検査(シェイエ分類:S)			1:0、2:1、3:2、4:3、5:4
眼底検査(SCOTT分類)			1:I(a)、2:I(b)、3:II、4:III(a)、5:III(b)、6:IV、7:V(a)、8:V(b)、9:VI
眼底検査(改変Davis分類)			1:網膜症なし、2:単純網膜症、3:増殖前網膜症、4:増殖網膜症
眼底検査(その他の所見)			その他、所見等ある場合にその内容を入力。 また、「SCOTT分類で異常がない場合」や 「黄斑異常の有無」を判定した場合は本欄に入力する。
眼底検査(実施理由)			記録票の(眼底検査)にある実施理由に記載された文言をそのまま入力
眼底検査(対象者)			1:検査結果による眼底検査対象者 ※「0:詳細健診以外で実施」は入力しない
眼圧検査(右)	mmHg		整数
眼圧検査(左)	mmHg		整数
その他の検査			
メタボリックシンドローム判定			
保健指導レベル			
医師の診断(判定)			全角で入力。 記録票にチェックされた『A』『B』『C』『D』のいずれかの文字と『C』『D』についてはコメントも入力。 特記事項に記載がある場合は、文字の後に1文字分スペースをあけてその文章を入力する。
健康診断を実施した医師の氏名			全角で姓と名の間をあげずに入力。
服薬1(血圧)			1:はい、2:いいえ
服薬2(血糖)			1:はい、2:いいえ
服薬3(脂質)			1:はい、2:いいえ
既往歴1(脳血管疾患)			1:はい、2:いいえ
既往歴2(心血管疾患)			1:はい、2:いいえ
既往歴3(腎不全・人工透析)			1:はい、2:いいえ
貧血といわれたことがある			1:はい、2:いいえ
現在、たばこを習慣的に吸っている			1:はい、2:以前は吸っていたが、最近1ヶ月間は吸っていない、3:いいえ
体重が20歳から10kg以上増加			1:はい、2:いいえ
1回30分以上週2日以上の運動習慣が1年以上あり			1:はい、2:いいえ
日常生活で歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施			1:はい、2:いいえ
ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩行が速い			1:はい、2:いいえ
食事をかんで食べる時の状態			1:何でも、2:かみにくい、3:ほとんどかめない
人と比較して食べる速さが速い			1:速い、2:ふつう、3:遅い
就寝前の2時間以内に夕食をとることが週3回以上あり			1:はい、2:いいえ
朝昼夕の3食以外に間食や甘い飲み物を摂取することがあり			1:毎日、2:時々、3:ほとんど接種しない

健診項目情報管理に入力する情報（75歳以上健診）

項目名	単位	検査方法	入力方法
身長	cm		小数点以下1桁
体重	kg		小数点以下1桁
BMI	kg/m <sup>2</sup>		小数点以下1桁
既往歴			1:特記すべきことあり、2:特記すべきことなし
(具体的な既往歴)			特記すべきことありの場合に記載
自覚症状			1:特記すべきことあり、2:特記すべきことなし
(所見)			特記すべきことありの場合に記載
他覚症状			1:特記すべきことあり、2:特記すべきことなし
(所見)			特記すべきことありの場合に記載
収縮期血圧(その他)	mmHg	3:その他	1、2回目入力した上でその他には1、2回目の平均を入力する。
拡張期血圧(その他)	mmHg	3:その他	1、2回目入力した上でその他には1、2回目の平均を入力する。
採血時間(食後)			2:食後10時間以上、3:食後3.5時間以上10時間未満、4:食後3.5時間未満 ※「1:食後10時間未満」は入力しない
空腹時中性脂肪(トリグリセリド)	mg/dl	1:可視吸光光度法(酵素比色法・グリセロール消去) 2:紫外吸光光度法(酵素比色法・グリセロール消去) 3:その他 のいずれか	「採血時間(食後)」のコードの記録は「2:食後10時間以上」
随時中性脂肪(トリグリセリド)	mg/dl	1:可視吸光光度法(酵素比色法・グリセロール消去) 2:紫外吸光光度法(酵素比色法・グリセロール消去) 3:その他 のいずれか	「採血時間(食後)」のコードの記録は「3:食後3.5時間以上10時間未満」または「4:食後3.5時間未満」
HDLコレステロール	mg/dl	1:可視吸光光度法(直接法(非沈殿法)) 2:紫外吸光光度法(直接法(非沈殿法)) 3:その他 のいずれか	整数
LDLコレステロール	mg/dl	1:可視吸光光度法(直接法(非沈殿法)) 2:紫外吸光光度法(直接法(非沈殿法)) 3:その他 のいずれか	整数
non-HDLコレステロール	mg/dl		整数
AST(GOT)	U/l	1:紫外吸光光度法(JSCC標準化対応法) 2:その他 のいずれか	整数
ALT(GPT)	U/l	1:紫外吸光光度法(JSCC標準化対応法) 2:その他 のいずれか	整数
γ-GTP(γ-GT)	U/l	1:可視吸光光度法(JSCC標準化対応法) 2:その他 のいずれか	整数
血清クレアチニン	mg/dl	1:可視吸光光度法(酵素法) 2:その他 のいずれか	小数点以下 <b>2桁</b> まで入力
血清クレアチニン(対象者)			<b>一律で「0」と入力。※柏市基本項目</b>
血清クレアチニン(実施理由)			『腎機能低下の早期発見のため』と入力
eGFR	ml/min/1.73m <sup>2</sup>	計算法	小数点以下1桁
血清尿酸	mg/dl	1:可視吸光光度法(ウリカーゼ・ベルオキシターゼ法) 2:その他 のいずれか	小数点以下1桁
空腹時血糖	mg/dl	1:電位差法(ブドウ糖酸化酵素電極法) 2:可視吸光光度法(ブドウ糖酸化酵素法) 3:紫外吸光光度法(ヘキソキナーゼ法、グルコキナーゼ法、ブドウ糖脱水素酵素法) 4:その他 のいずれか	採血時間(食後)は2(10時間以上)であること
随時血糖	mg/dl	1:電位差法(ブドウ糖酸化酵素電極法) 2:可視吸光光度法(ブドウ糖酸化酵素法) 3:紫外吸光光度法(ヘキソキナーゼ法、グルコキナーゼ法、ブドウ糖脱水素酵素法) 4:その他 のいずれか	採血時間(食後)は3(3.5時間以上10時間未満)であること
HbA1c(NGSP値)	%	1:免疫学的方法(ラテックス凝集比濁法等) 2:HPLC(不安定分画除去HPLC法) 3:酵素法 4:その他 のいずれか	小数点以下1桁 本ソフトVersion4.0からはNGSP値対応
尿糖		1:試験紙法(機械読み取り) 2:試験紙法(目視法) のいずれか	1-、2:±、3:+、4:++、5:+++
尿蛋白		1:試験紙法(機械読み取り) 2:試験紙法(目視法) のいずれか	1-、2:±、3:+、4:++、5:+++
ヘマトクリット値	%	自動血球算定装置	小数点以下1桁

項目名	単位	検査方法	入力方法
血色素量〔ヘモグロビン値〕	g/dl	自動血球算定装置	小数点以下1桁
赤血球数	万/mm <sup>3</sup>	自動血球算定装置	整数
貧血検査(実施理由)			『貧血の早期発見のため』と入力
心電図(所見の有無)			1:所見あり、2:所見なし
心電図(所見)			所見ありの場合に記載
心電図(実施理由)			記録票の(心電図)にある実施理由に記載された文言をそのまま入力。
心電図(対象者)			1:検査結果による心電図検査対象者 2:不整脈による心電図検査対象者 ※「0:詳細健診以外で実施」は入力しない
眼底検査(キースワグナー分類)			1:0、2:I、3:II a、4:II b、5:III、6:IV
眼底検査(シェイエ分類:H)			1:0、2:1、3:2、4:3、5:4
眼底検査(シェイエ分類:S)			1:0、2:1、3:2、4:3、5:4
眼底検査(SCOTT分類)			1:I(a)、2:I(b)、3:II、4:III(a)、5:III(b)、6:IV、7:V(a)、8:V(b)、9:VI
眼底検査(改変Davis分類)			1:網膜症なし、2:単純網膜症、3:増殖前網膜症、4:増殖網膜症
眼底検査(その他の所見)			その他、所見等ある場合にその内容を入力。 また、「SCOTT分類で異常がない場合」や 「黄斑異常の有無」を判定した場合は本欄に入力する。
眼底検査(実施理由)			記録票の(眼底検査)にある実施理由に記載された文言をそのまま入力
眼底検査(対象者)			1:検査結果による眼底検査対象者 ※「0:詳細健診以外で実施」は入力しない
眼圧検査(右)	mmHg		整数
眼圧検査(左)	mmHg		整数
その他の検査			

項目名	単位	検査方法	入力方法
			全角で入力。 記録票にチェックされた『A』『B』『C』『D』のいずれかの文字と『C』『D』についてはコメントも入力。 特記事項に記載がある場合は、文字の後に1文字分スペースをあけてその文章を入力する。
健康診断を実施した医師の氏名			全角で姓と名の間をあげずに入力。
あなたの現在の健康状態はいかがですか(後期)			1:よい、2:まあよい、3:ふつう、4:あまりよくない、5:よくない
毎日の生活に満足していますか(後期)			1:満足、2:やや満足、3:やや不満、4:不満
1日3食きちんと食べていますか(後期)			1:はい、2:いいえ
半年前に比べて固いもの(*)が食べにくくなりましたか(後期) *さきいか、たくあんなど			1:はい、2:いいえ
お茶や汁物等でむせることがありますか(後期)			1:はい、2:いいえ
6カ月間で2～3kg以上の体重減少がありますか(後期)			1:はい、2:いいえ
以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか(後期)			1:はい、2:いいえ
この1年間に転んだことがありますか(後期)			1:はい、2:いいえ
ウォーキング等の運動を週に1回以上していますか(後期)			1:はい、2:いいえ
周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあると 言われていますか(後期)			1:はい、2:いいえ
今日が何月何日かわからない時がありますか(後期)			1:はい、2:いいえ
あなたはたばこを吸いますか(後期)			1:吸っている、2:吸っていない、3:やめた
週に1回以上は外出していますか(後期)			1:はい、2:いいえ
ふだんから家族や友人と付き合いがありますか(後期)			1:はい、2:いいえ
体調が悪いときに、身近に相談できる人がいますか(後期)			1:はい、2:いいえ

注) 数値で問われる健診項目について、入力上限を超えた値が検出された場合は、入力上限値を入力してください。